

事務事業マネジメントシート(平成26年度実績と平成27年度計画)

平成28年 2月17日更新

事務事業名	ホームページ管理・運営事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4 みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	政策部	課長名 澤田 勝矢
	施策	25 行政改革の推進			所属課	企画課	担当者名 加藤 大蔵
	基本事業	85 広聴・広報機能の充実			所属班	企画広報班	(内線) 1255
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	成果優先度評価結果 : ③
	一般	2	1	2	11042		コスト削減優先度評価結果 : ①
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 26年度で終了 <input type="checkbox"/> 26年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	<p>合志市の情報を求める合志市民をはじめとする全ての人に対し、市が行っている情報を分かりやすく手軽に市政を伝えるため、「合志市ホームページ」に掲載する事業である。IT (information technology (情報技術)) の普及に伴うインターネットの普及により、平成13年4月1日から旧西合志町でホームページを開設し、合併により平成18年2月27日から合志市ホームページとして運営が始まった。合志市ホームページでは、JIS規格に基づき、旧町ホームページと比べ文字を大きくするなどし、より利用しやすいようにした。更に、平成22年2月26日からは、市の子育てに関する情報を集約した「子育てサイト」を設置。併せて、動画サイトであるyoutube「合志市チャンネル」開設し、動画でも市のPRが出来るようにした。</p> <p>また、平成23年11月には、市を積極的にPRすることを目的に、来訪者に興味を持たせるようカテゴリの充実やツイッター開設などを行った。また、併せて、Webアクセシビリティへの対応として、文字の大きさや背景色、翻訳機能などの対応も行い高齢者や障害者にも使いやすいようにし、多方面から市のPRができるようホームページのトップ画面のリニューアルを図った。</p> <p>平成25年度については、ホームページをより充実させるため、各課に積極的な掲載をお願いした。また、動画編集用パソコンを活用しYoutube「合志チャンネル」へのアップも積極的に行った。</p>
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	<ul style="list-style-type: none"> ●サーバ管理会社との業務契約事務：サーバ借用契約及び保守契約 ●システム管理：トップ画面の変更やシステムの変更や不具合等が発生した場合の業者との連絡調整 ●情報の更新：情報の更新、入力については各課対応であるが、入力された記事に問題はないかの確認 ●ページ管理：「交流掲示板」や「よくある質問」などへの投稿について、内容により担当課へ転送するなどし対応。 ●旬の情報などの季節に応じた情報の発信。
【主な予算費目】	使用料及び賃借料(サーバ使用料)、委託料(保守料)
【意見や要望】	<p>議員や情報化推進委員から子育てに関する情報のページが散在しており見にくい。また、全ての部署の情報をタイムリーに発信するようなサイト運営を行って欲しい。との意見があった。</p> <p>H23年11月にリニューアルし、住民からは「見やすくなった」等の意見が寄せられるようになった。</p> <p>H25年8月に行った「市事務事業検証会」で委員より、スピード感を持ってできるだけ早い情報の掲載、見やすい誌面や内容、youtubeから市HPへのリンクなどの意見が出た。</p>
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 26年度実績(26年度に行った主な活動) (DO)	27年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
ホームページをはじめツイッターや動画など、市の情報等の記事の掲載の強化を図った。	積極的な情報発信のため、引き続き各課へ記事掲載を随時お願いするとともに記事の掲載方法や魅力ある誌面づくりの方法など広報広聴会議棟で検討し運用していく。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
ア ホームページの更新件数	件
イ ツイッターからのつぶやき件数	件
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)
市民	ア 人口 人
市に興味を持った市外の人	イ コンテンツ「観光情報」アクセス件数 件
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)
常時最新の市政情報を知ることができる	ア トラブル件数 件
市ホームページのアクセス数を増やす	イ 年間アクセス件数 件
*③成果指標設定の理由と27年度目標値設定の根拠	
だれもが常時最新の市政情報を知ることができるようにするのがこの事業の意図である。達成度として、サーバー等トラブルによりホームページが閲覧できなくなる件数を0件とすること、およびアクセス件数を成果指標とした。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

各指標・総事業費の推移	単位	24年度	25年度	26年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込	
① 活動指標	ア 件	1,705	2,057	1,900	2,211	2,000	2,100	2,200	2,300	
	イ 件	182	101	210	154	220	230	240	250	
② 対象指標	ア 人	57,367	58,237	58,785	59,067	59,200	60,100	60,900	61,500	
	イ 件	59,595	81,760	61,000	68,319	70,000	7,100	7,200	7,300	
③ 成果指標	ア 件	0	0	0	0	0	0	0	0	
	イ 件	436,617	485,368	407,000	506,973	500,000	510,000	520,000	530,000	
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円	598	126	360	278	378		
		繰入金	千円							
	(A) 事業費計	一般財源	千円	624	1,346	898	1,257	980	1,095	1,095
		(A) 事業費計	千円	1,222	1,472	1,258	1,257	1,258	1,473	1,095
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(B) 人件費計	千円	0	0	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	3	3	4	4	4	4	0	
	延べ業務時間	時間	525	525	1,300	270	1,300	1,300	0	
	(B) 人件費計	千円	2,137	2,091	5,179	1,075	5,179	5,179	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	3,359	3,563	6,437	2,332	6,437	6,652	1,095	0	

事務事業名	ホームページ管理・運営事業	所属部	政策部	所属課	企画課
-------	---------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は26年度の後評価、ただし複数年度事業は26年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①26年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 ホームページが閲覧できなくなるトラブルは無かった。 市ホームページのアクセス件数が増加した。 庁内ネットワーク推進員及び広報委員を通じ、原課へ更なる記事更新の働きかけを行った。
	②27年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 広報紙に掲載されている情報で広く周知が必要な情報は、ホームページ掲載ガイドラインに基づき、各課広報委員にホームページでも併せて情報発信するように依頼していく。 トラブルがないように管理運営に努める。 また、旬の話題の提供、動画やツイッターによる市のPRを積極的に行なう。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 更新が遅いコンテンツがあるため、各課に記事更新の更なる啓発を行う。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 リアルタイムでの情報発信・受信ができなくなるため、市の情報を得ようとする人または市に情報を送ろうとする人は、いつでも・どこでも・だれでもといったサービスの提供を受けることができなくなる。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最小限の事業費で行なっており、削減の余地はない。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 情報は担当課で更新しており、業務時間は最小限で行なっているため、削減の余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 だれもがいつでもアクセスできるもので、受益者負担は伴わない。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市として情報を発信するため、当事務事業の移行はできない。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

市内外の人に合志市のことを興味を持ってもらうために、今後も動画やツイッター、こうしたの魅力などのコンテンツを活用し、市のPRや旬な話題を定期的・積極的にアップする必要がある。

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																					